

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域のお話をお届けしています。
広報広聴課 ☎55-2700 へご連絡ください。

まちかど ネットワーク 通信

平成十一年から運行を始めたひまわりバス。昨年十二月には新路線の吉原中央駅循環が運行を開始しました。この話題を、まちかどネットワークの石田倍子^{キコ}さん（本町）に取材をしてみました。

最初に、ひまわりバス吉原中央駅循環を体験乗車した後、富士急静岡バス・鷹岡営業所へ取材に行きました。

みんなに優しいバス

石田 こんにちは。まちかどネットワークカーの石田と申します。よろしくお願ひします。
古屋・秋山 富士急静岡バス株式会社の古屋と秋山と申します。こちらこそよろしくお願ひします。
石田 このバスはステップが低い位置にあり、とても乗りやすいですね。これなら、お年寄りやつえをついた人でも楽ですね。



石田さん（中央）と富士急静岡バスの古屋毅さん（右）と秋山高志さん（左）



市役所前から乗車

乗車している人たちの話を聞くと、皆さんとても楽しそうでした。車いすも乗車できますか。
古屋 はい、乗ることが出来ます。利用者の三割から四割が高齢者なので車両のバリアフリー化はもちろん、運転手にもお年寄りをいたわるように指導しています。また、区間内であればどこでもお年寄りが乗車できるので、どなたにも気軽に乗車していただけると思います。



車いす用のスロープも設置できます

石田 そうですね。車内は段差もなく、外観よりも広く感じました。手すりや降車ボタンも低い位置にあるので、お年寄りや子どもにも優しいと思いました。



車内はゆったりとした空間

皆さんに愛されるバスを目指して

石田 バスのデザインもかわいらしいですね。乗車していると、外にいる人たちから注目されているのがわかりました。小さい子どもがバスに手を振っていましたよ。

秋山 このバスは多くの皆さんに乗り使ってもらえるよう、見た目で楽しくなるようなデザインを公募して、決めました。市内の人たちがデザインしたもので、なんですよ。

石田 現在、路線は一方向ですが逆回りは考えていますか。

秋山 乗客の人たちからの要望も出ていますので、将来的に需要が多ければ検討します。

石田 わかりました。それでは

最後に、ひまわりバス吉原中央駅循環のPRをお願いします。
古屋 この車両は市民の足として小回りのきくバスです。多くの人に利用していただき、愛されるバスになってほしいです。そして車内が皆さんの憩いの場になるといいですね。
石田 きょうは取材させていただきありがとうございました。



どこにいても目立つ黄色いバス

【石田さん談】

対面式の座席は、初め揺れを感じて不安定だと思いましたが、向かいに座った乗客の皆さんといるような話ができ、とても楽しかったです。皆さんは、「乗るのが楽しい」、「今では習慣になっている」など、ひまわりバスを有効に利用しているようでした。源太坂などの名所を通るときに、解説が車内に流れるといいですね。

また、私の住んでいる富士地区を走るひまわりバスにも、この車両を導入してほしいですね。